

# 第 59 回定時総代会議事録

平成 18 年 7 月 4 日

朝日生命保険相互会社

## 第 59 回定時総代会議事録

朝日生命保険相互会社

平成 18 年 7 月 4 日（火曜日）午前 10 時 30 分から、東京都千代田区大手町一丁目 9 番 4 号  
経団連会館 11 階国際会議場において、第 59 回定時総代会を開催した。

総 代 数	139 名
出席総代数	136 名
内 委任状数	16 通

### 会議の目的たる事項

報 告 事 項 平成 17 年度事業報告書、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

### 決 議 事 項

- 第 1 号議案 平成 17 年度剰余金処分案承認の件
- 第 2 号議案 社員配当金割当ての件
- 第 3 号議案 定款、総代選挙細則および総代推薦細則中一部変更の件
- 第 4 号議案 総代候補者選考委員 10 名選任の件
- 第 5 号議案 取締役 12 名選任の件
- 第 6 号議案 監査役 1 名選任の件
- 第 7 号議案 取締役および監査役に対する退任慰労金贈呈の件
- 第 8 号議案 取締役および監査役の報酬改定の件

定刻に社長 藤田讓は議長席につき、出席総代数を報告して、本日の定時総代会は適法に成立した旨を述べて、開会を宣した。

議 長（藤田 讓）平成 17 年度事業報告書、貸借対照表および損益計算書のそれぞれの内容について報告した。なお、事業報告書の内容を報告する中で、「サクセス A の取組成果」ならびに「ライジング A」について概要を説明した。

ついで、議長は、監査役に監査役会の監査報告を求めた。

監査役（五十嵐浩之）平成 17 年度の監査の方法の概要および結果については、監査役会の監査報告書謄本のとおりであり、特に指摘すべき事項はないことを報告した。

また、本総代会に提出された議案および書類について、いずれも法令、定款に適合しており、特に指摘すべき事項はないことを報告した。

総代から予め書面によって寄せられた以下の質問に対して、議長または議長が指名した役員（執行役員を含む）が回答した。

「今後のホールセールへの対応について」

「銀行窓販に対する考え方について」

「保険王における一生涯の死亡保障について」

「個人年金商品の開発状況について」

「変額年金について」

「コンサルティングセールスのアピールについて」

「ビジネスマッチングについて」

「経営者のためのセミナー開催について」

「保険金不払い問題への対応状況について」

議長（藤田 譲）報告事項について質問を求めた。

議長（藤田 譲）議場からの質問がなく、つぎに決議事項の審議に入る旨を述べた。

議長（藤田 譲）第 1 号議案の平成 17 年度剰余金処分案および第 2 号議案の社員配当金割当て案のそれぞれの内容について、議案書にもとづいて説明した。

議長（藤田 譲）第 1 号議案および第 2 号議案について質問および意見を求めたが、議場からの質問および意見がなく、第 1 号議案の承認を求めた。

（ 全 員 賛 成 ）

議長（藤田 譲）第 1 号議案は満場一致をもって別添議案書の原案どおり承認可決されたと述べた。

議長（藤田 譲）第 2 号議案の承認を求めた。

（ 全 員 賛 成 ）

議長（藤田 譲）第 2 号議案も満場一致をもって別添議案書の原案どおり承認可決されたと述べた。

議長（藤田 譲）第 3 号議案について、議案書にもとづいて定款、総代選挙細則および総代推薦細則の一部変更案につき説明し、質問および意見を求めた。

議場から以下の質問があり、議長が回答した。

「会計監査人との責任限定契約を導入する理由について」

議長（藤田 譲）第3号議案について、その賛否を諮った。

（ 全 員 賛 成 ）

議長（藤田 譲）第3号議案は満場一致をもって別添議案書の原案どおり承認可決されたと述べた。

議長（藤田 譲）第4号議案について、議案書にもとづいて原案の総代候補者選考委員候補者10名につき説明し、質問および意見を求めたが議場からの質問および意見がなく、本議案についてその賛否を諮った。

（ 全 員 賛 成 ）

議長（藤田 譲）第4号議案は満場一致をもって別添議案書の原案どおり承認可決され、総代候補者選考委員に、青木幸江、菅田史朗、春原 誠、田中 清、土田早苗、富田芳男、富永靖雄、中野克彦、成田正路、藤原まり子の10氏が選任されたと述べた。

議長（藤田 譲）第5号議案について、取締役12名全員は、本総代会終結の時をもって任期が満了となるので、本総代会において取締役12名の選任を受けたい旨および議案書記載の候補者のうち杉田力之、坂東眞理子、岡部正彦の各氏は社外取締役の候補者である旨を説明した。

続いて、第6号議案について、監査体制の一層の充実を図るため、新たに監査役1名の選任を受けたい旨、および本議案の提出には監査役会の同意を得ている旨を説明し、第5号、第6号議案について質問および意見を求めたが議場からの質問および意見がなく、本議案についてその賛否を諮ることとした。

議長（藤田 譲）第5号議案について、その賛否を諮った。

（ 全 員 賛 成 ）

議長（藤田 譲）第5号議案は満場一致をもって別添議案書の原案どおり承認可決され、取締役として、藤田 譲、穴井二三徳、田中恒雄、三枝 稔、佐藤美樹、種邑 満、横山 誠、杉田力之、坂東眞理子、岡部正彦、井上義久、隅田正彦の12氏が選任されたと述べた。

なお、選任された12氏は、いずれもその就任を承諾した。

議長（藤田 譲）第6号議案について、その賛否を諮った。

（ 全 員 賛 成 ）

議長（藤田 譲）第6号議案は満場一致をもって別添議案書の原案どおり承認可決され、監査役として、町田幸雄氏が選任されたと述べた。

なお、選任された同氏は、その就任を承諾した。

議長（藤田 譲）第7号議案について、平成14年1月以降退任した取締役および監査役ならびに本総代会終結の時をもって退任する取締役に対し、その在任中の功労に報いるため会社の内規に従い相当額の減額をした慰労金を贈呈したい旨、本総代会終結の時をもって役員退任慰労金制度を廃止することに伴い、本総代会後も在任する取締役および監査役に対しても本総代会終結の時までの在任中の功労に報いるため会社の内規に従い相当額の減額をした慰労金を贈呈したい旨および慰労金の金額、贈呈の時期、方法などは、取締役分については取締役会に、監査役分は監査役の協議にそれぞれ一任したい旨を述べた。

続いて、第8号議案について、議案書にもとづいて、役員報酬体系を変更することなどに伴い、取締役および監査役の報酬を改定する旨説明した。

総代から予め書面によって寄せられた以下の質問に対して、議長が回答した。

「退任慰労金の遡及支払と社員配当金について」

「退任慰労金の支給総額の公表について」

「退任慰労金の支給総額について」

「改定報酬額について」

あわせて、以下の意見を議長が紹介した。

「従業員に対する配慮について」

議長（藤田 譲）その他、第7号、第8号議案について質問および意見を求めたが議場からの質問および意見がなく、本議案についてその賛否を諮ることとした。

議長（藤田 譲）第7号議案について、その賛否を諮った。

（ 全 員 賛 成 ）

議長（藤田 譲）第7号議案は満場一致をもって別添議案書の原案どおり承認可決されたと述べた。

議長（藤田 譲）第8号議案について、その賛否を諮った。

（ 全 員 賛 成 ）

議長（藤田 譲）第8号議案は満場一致をもって別添議案書の原案どおり承認可決されたと述べた。

議長（藤田 譲）これをもって本日の第59回定時総代会のすべての審議を終了した旨を述べ、午後0時1分閉会を宣した。

以上、本定時総代会の議事の経過要領ならびにその結果を明確にするため、本議事録を作成し、議長ならびに出席取締役は下記に記名捺印する。

平成 18 年 7 月 4 日

東京都千代田区大手町二丁目 6 番 1 号

朝日生命保険相互会社

議 長	
代 表 取 締 役 社 長	藤 田 讓
代 表 取 締 役 専 務 執 行 役 員	穴 井 二三徳
取 締 役 専 務 執 行 役 員	田 中 恒 雄
取 締 役 常 務 執 行 役 員	三 枝 稔
取 締 役 常 務 執 行 役 員	佐 藤 美 樹
取 締 役 常 務 執 行 役 員	種 邑 満
取 締 役 常 務 執 行 役 員	横 山 誠
取 締 役	杉 田 力 之
取 締 役	坂 東 眞 理 子
取 締 役	岡 部 正 彦
取 締 役	山 田 外 茂 雄
取 締 役	土 岐 眞 一